

新型コロナウイルス感染症及び感染症危機管理に関する事後評価の検討

研究分担者 齋藤智也（国立感染症研究所感染症危機管理研究センター長）
研究協力者 北山明子（同感染症危機管理研究センター第五室長）
嶋田聡（同感染症危機管理研究センター
・実地疫学研究センター併任）
太田雅之（同感染症危機管理研究センター第二室）
福住宗久（同実地疫学研究センター
・感染症危機管理研究センター併任）
池上千晶（同実地疫学研究センター）

研究要旨：

東京 2020 大会の公衆衛生・医療対応の総括・大規模イベントの公衆衛生・医療対応に求められる標準的なモデルの開発を目的として、特に感染症対策を中心に、東京 2020 大会に向けた公衆衛生対応の振り返りを行いつつ、将来的なマスギャザリングにおける感染症対策のフレームワークを検討することを目的とした。特に新型コロナウイルス感染症発生前に東京 2020 大会に向けて行われた感染症対策の振り返りを行った。また、安倍元総理国葬儀における感染症対策の事前準備と対応の過程から、特にマスギャザリングにおける感染症危機対応の演習モデルを構築した。

A. 研究目的

東京 2020 大会の公衆衛生・医療対応の総括を目的として国や自治体、関係機関の公衆衛生・医療対応にかかる公開情報等の収集・分析・整理、事後評価を実施する。また、大規模イベントの公衆衛生・医療対応に求められる標準的なモデルの開発を目的として、近年の国内外の大規模イベントの保健医療対応を総括し知見の統合を行うことを目的とする。その中で、特に感染症対策を中心に、東京 2020 大会に向けた公衆衛生対応の振り返りを行いつつ、将来的なマスギャザリングにおける感染症対策のフレームワークを検討することを目的とする。

B. 研究方法

東京 2020 大会における感染症対策については、政府・地方自治体等機関の公開情報や論文のほか、関係者からのヒアリングを通じ

て情報収集を行った。特に東京 2020 大会における感染症対策については、新型コロナウイルス感染症発生前に行われてきた感染症対策に着目して情報収集を行った。

また、本年度に行われた安倍元総理国葬儀に向けた感染症対策の事前準備と対応・その振り返り、特にマスギャザリングにおける感染症危機対応の演習モデルの検討、そして G7 広島サミットに向けた感染症対策の検討を行った。

（倫理面への配慮）

該当しない。

C. 研究結果

2023 年 8 月に開催された日米バイオディフェンス研究会議において、東京 2020 大会の公衆衛生危機管理に関する概要の全体像と、特に新型コロナ対策に関する経過と結果を総括して報告した。2022 年 11 月には東京都関係

者へのヒアリングに参加しさらなる情報収集を行った。2022年12月には、フランス公衆衛生庁と、2024年パリ大会に向けて、東京大会における感染症対策を事例とした意見交換を行った。

マスギャザリングにおける感染症危機対応の演習モデルの検討については、VIPが事前に計画されたイベントのため国内に集結する短期間のマスギャザリングイベントを想定して、感染症危機対応が想定される事態を検討した。結果、1) 白い粉のような不審物の散布、2) 会場周辺における不審な感染症の発生、3) イベント出席者におけるイベント終了後の感染症発生、が主なモデルケースとして挙げられた。これらの簡易シナリオを作成し、関係機関における対応を合同で確認する簡便な図上演習モデルを試作し、関係機関と試行した。結果、事前に対応の流れを確認する上で非常に有効であったとの意見があった。一方、事前のシナリオ配布による参加者の事前検討が必要である、との声もあった。

D. 考察

意見交換や収集情報を元に、特に、東京2020大会の準備に向けたステップの整理と多機関連携の構築は、感染症対策のみならず、ヘルスセキュリティ向上のキャパシティビルディングのステップとしても重要な視点と考えられる。このような観点から知見をまとめ、準備のステップを汎用化し、開発途上国のみ

ならず先進国においても活用可能なコンセプトとして整理し、論文の投稿を準備中である。

図上演習については、今後、シナリオの汎用化や事後ブリーフィングのツール開発を含め、より汎用性が高く、短時間で実施可能で効果の高い演習ツール開発を目指す。

E. 結論

特に新型コロナウイルス感染症発生前に東京2020大会に向けて行われた感染症対策の振り返りを行った。また、安倍元総理国葬儀における感染症対策の事前準備と対応の過程から、特にマスギャザリングにおける感染症危機対応の演習モデルを構築した。

F. 研究発表

1. 論文発表
特になし
2. 学会発表
特になし

G. 知的財産権の出願・登録状況

1. 特許取得
特になし
2. 実用新案登録
特になし
3. その他
特になし